

思い、学校の授業の始まる前に行つて練習会をやったり、また夜は夜で、永く滞在するところでは、学校
にお願いして学生を旅館に集めて練習をやったりしたものでした。そうして力を入れたのです。今日、各
地の熱心な上手な学校はほとんど全部こうして育てたものでした。

各地での講演日程はそこに行つてから、自分で日程をつくりなが
ら朝から晩まで動いていたのですが、近年は向こうで日程をつくり
呼んでいただくようになったところもあります。例えば青森県で
は川村秀蔵さん（川村速記学校長、協会副会長、県支部長）、仙台
では安倍一男さん（仙台商業教諭、協会副会長）、愛知県は、高木
亮一さん（名古屋鉄道勤務）、佐賀県は支部長の小出光男さんなど
みなお膳立てして呼んでいただいたことがしばしばでした。また佐
賀県では野方一男さん（中根校卒）が県の議会事務局長（後、佐賀
市役所の産業部長）のとき、教育長さんを動かし、教育長名で「貴
校は何日何時から講演、貴校は何日何時から・・・」という通達を
出して日程をつくつていただいたこともありますが、こういうこ
とはこの一県だけで、野方さんのおかげでした。

